

2008 年度

科目名 教育実習指導（幼稚園）		対象学科・学年 教育教福 3 回生	担当者 坂口 希巳子
授業テーマ 幼稚園「教育実習」の意義理解と教職への一体感の形成を図る。			
授業の概要と目標 「教育実習」は、大学における教育職員養成課程の諸授業を基盤とし、幼稚園の教育現場に臨み、志向する「教員」候補生として直接的・体験的に実地研修する課業である。本講座では、教育実習を事前・実地（実習）・事後のまとまりと位置づけ、教員を志す者として自らの生き方と重ねあわせ、その資質能力を高めるとともに教職への一体感を培う。したがって授業では事前研究として「教育実習の意義・内容・方法」を、事後研究においては「体験に基づく教職観」についてその修得を図る。			
評価方法 ①学習カード（毎回） ②小論文 ③教育実習終了報告書 ④教育実習自己評価票 ⑤学期末試験 等をもとに総合的に評価する。			
テキスト	著者	出版社	
・改訂版 平成10年12月 幼稚園教育要領 平成11年10月 保育所保育指針（原本） ・幼稚園教育要領解説 平成11年6月 文部省	文部省・厚生省児童家庭局 文部省	チャイルド本社 フレーベル社	
参考書	著者	出版社	
・教職入門 未来の教師に向けて（「教職研究」使用教科書）	古橋和夫	萌文書林	
授業スケジュール・内容			
講	授 業 内 容		
1	教職課程・「教育実習」の意義を理解する。		
2	教育実習の場・「幼稚園」の営みについて知り、実地研究の観点について理解する。		
3	「教育実習」実施前準備・幼稚園訪問の心得等、その要点を知る。		
4	実地研究の観点や保育案作成と保育指導の心得等々について理解を深める。		
5	実習計画・資料をもとに、幼稚園教育活動と実習生の実務について知る。		
	5月上～中旬	実習園への挨拶・打ち合わせ訪問（各自） ※後期実習者は1ヵ月前に実施のこと。	
	5月下旬	「教育実習生」対象人権教育研修会・人権教育の推進について研修する。	
	前期・後期	幼稚園「教育実習」実地研究（幼稚園教育活動について）	専任教員による 訪問指導
	前期・後期	幼稚園「教育実習」実地研究（幼児理解と方法について）	
	前期・後期	幼稚園「教育実習」実地研究をすすめる（保育指導について）	
	前期・後期	幼稚園「教育実習」実地研究（研究保育とその考察について）	
6	幼稚園・「教育実習」実地研究のまとめ・発表と講評		※実習終了報告書の提出
7	講演「幼稚園教員になって」から学ぶ。（講師：平成20年3月卒業生の現職教員2名）		
8	改革が進行する現代の「幼稚園教育」と求められる教員像について考察する。		
9	自らの教職志向を強め、資質・能力の向上に努める決意をまとめる。「教育実習指導」学習の自己評価		
◆ 教育実習ビデオを視聴する。			